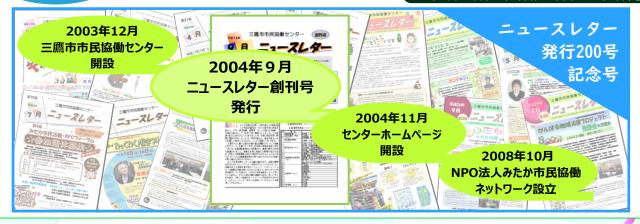
第200号

三鷹市市民協働センター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

「GW中〔4/29(木)~5/5(水)〕は開館し、5/6(木)を休館します



「第20回みたか市民活動・NPOフォーラム」を 一緒に作りませんか!

同フォーラムは、地域で何かをはじめたい人、地域の役に立ちたい人、自分たちの活動を知ってぼ しい人・広げたい人のための活動紹介と交流のイベントです。

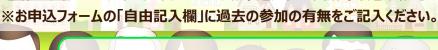
説明会・座談会を開催し、一緒にフォーラムでやりたいこと、やってみたいことを話し合います。 参加を検討している団体・個人の方、ぜひご参加ください!

◆説明会·座談会日時:2021年5月24日(月) 18:00~20:00

◆会場: 三鷹市市民協働センター 第1会議室、 オンライン会議アプリ「Zoom」

◆お申し込み締め切り:5月14日(金)まで

電話・センターHPフォーラムのページのお申込フォームでお申し込みください。







第20回みたか市民活動・N P Oフォーラム」開催予定日時 9月18日(土曜日)~9月26日(日曜日)



センターの建物が明るく 生まれ変わりました!

ご利用の皆さまにご不便をおかけして おりました大規模改修工事が、昨年度末 に終了しました。ご協力どうもありがと うございました。外壁が白亜の建物に生 まれ変わり明るくなりました。

お気軽にご来館ください。

- ◆お問い合わせ先:三鷹市市民協働センター
 - ·電話:0422-46-0048
 - ・センターHPの「お問い合せ」フォームを

ご利用ください。

お問い合わせフォーム





変わりました 〈2ページ〉オンライン開催しました「がんばる地域応援プロジェクト」発表会・交流会 〈3ページ〉開催します「第4期 三鷹『まち活』塾」 〈4ページ〉チョコっとあっぷる一む、事務局長着任・異動の挨拶

オンラインで開催しました

がんばる地域応援プロジェクト 発表会・交流会

地域の活性化や新たな「共助」の仕組みづくりに取り組んでいる三鷹市では、地域の課題解決や活力を生み出す事業で、他の地域の活動の参考になるような先駆的な取り組みなどに対して助成金を交付する「がんばる地域応援プロジェクト」を実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した9団体の「在宅型事業」が採択され、その成果発表会と交流会をオンラインで開催しました。

各団体の事業内容をご紹介します。

3月14日(日)開催参加人数:57人



選考 委員長:法政大学教授 名和田 是彦 先生 選考副委員長:杏林大学准教授 古本 泰之 先生

選 考 委 員:岩﨑生活環境部長

垣花生活環境部調整担当部長

下連雀六丁目防災の会 「コロナ禍だからSNSで繋がろう!」

ネットを使いこなすための勉強会を実施し、オンラインで会議を行う土壌を整え、つながりを維持した。 同時に、オンラインイベントを開催し、地域の方々に下連雀六丁目防災の会について知ってもらう機会とした。

井の頭一丁目町会 「ステイホーム応援事業」

トマトの鉢植えを希望者100人に渡して、ステイホームの間も育てる楽しみを感じてもらった。その成長の様子やお料理の写真を集めて、SNSで発信していった。高齢者も参加できるよう、オンラインツールを利用するためのサポート隊を編成し、講座も行った。

井之頭町会 「分散するけど心は密に~町会活動拠点の分散設置による交流の促進~」

春と秋に花の育成セットを、町内5か所に設けた配布場所で町会役員が配り、家庭で育ててもらった。後日咲いた花の写真や 絵を集め、掲示板に飾った。

山中睦会 「山中睦会広報紙の発行・配布」

最近盛り上がりを見せていた町会活動をコロナ禍でも繋ぎとめるために、初の試みとして町会広報紙を作成・発行し、町会からの情報発信をした。山中睦会の昔を知っている方に協力してもらった。

下連雀八丁目防災の会 「防災の会オンラインネットワークの構築と運用」

特にマンション住民に参加してもらえるよう、オンラインミーティングを実施し、会員相互の情報交換をすることで、住民同士の交流を盛んにし、いざというときの防災協力ネットワークを構築した。

下連雀若葉会 「With/After コロナ時代の遠隔ミーティング・レクリエーション等イベントの開催」

会員の多くが遠隔でも違和感なく会議に参加できるよう広角カメラ・PC等の会議システムを導入するとともに、遠隔イベントを開催することで、高齢世代を含む地域住民が「新しい生活様式」へスムーズに移行する一助とした。

協同組合三鷹中央通り商店会「居心地の良い歩きたくなる商店街をめざすプロジェクト」

新型コロナウィルス感染拡大防止のための外出自粛の体験から、集客イベント一辺倒ではなく、市民の「暮らしのマーケット」としての役割について改めて検討するために、公共空間活用の専門家による研修や有志団体の立ち上げ、社会実験などを行った。

下連雀平和会 「下連雀平和会会報号外の作成及び配布」

新型コロナウイルスの影響により、行事等が中止になった下連雀平和会の絆を会報の発行回数を増やすことで保持することを目的として、主に健康をテーマにした会報号外を発行した。

向原あゆみ会 「防災マップの作成と配布」

町会員に向けた防災関連のアンケートの結果、様々な不安を抱えていることが判明したため、少しでもそれを解消すべく、向原あゆみ会エリアに特化した防災マップを作成した。

今回の内容をまとめた冊子「がんばる地域応援プロジェクト」実例集を、市役所コミュニティ創生課、各コミュニティ・センター、協働センターで配布しています。地域活動の参考にどうぞお持ちください。

第4期 三鷹「まち活」塾 (全10回) 通し受講 2021年 5/29(土)~ 9/25(土)

~「好きなコト」「できるコト」「やりたいコト」×まちのデザイン~ 受講料:5,000円(学生:2,500円)

この講座は、自分の想いを実現しながら、まちに豊かさと幸せを生み出すアクションを応援するためのものです。まちに一歩踏み出すと、そこではきっと、助け合い励まし合える仲間とのつながりや誰かの役に立つことの喜び、まちに新しい価値を生み出すワクワク感…など、新たな自分の可能性とも出会えるはずです。この講座で、あなたもまちへの一歩を踏み出しませんか?!

申込先・会場: 三鷹ネットワーク大学 Tel: 0422-40-0313 問合せ: 三鷹市民協働センター Tel: 0422-46-0048







5/29(土) 第1回 まちにかかわるイノベーター人材とは

【講師】坂倉 杏介(東京都市大学 准教授) 東京都市大学都市生活学部 准教授/慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート客員研究員/三田の家 L L P代表 コミュニティを生み出していくためのプロセスと手法の研究とともに、地域や企業に求められるコミュニティマネジメントの人材の育成を目指し、コミュニティデザインの実践も手がけている。

6/12(土) 第2回 まちの活動を知る

三鷹は市民活動がとても盛んなまちです。「子育て」「少子長寿社会」「都市農業」「観光」…etc. テーマも実にさまざま。まじめに、楽しく活動している「まち活」実践者をご紹介します。

6/27(日) 第3回 まちとのかかわり方を考える |

【講師】影山 知明(クルミドコーヒー/胡桃堂喫茶店 店主) 2008年、多世代型シェアハウスの「マージュ西国分寺」を開設し、1階に「クルミドコーヒー」をオープン。2017年には2店舗目の「胡桃堂喫茶店」を開業。出版業や書店業、哲学カフェ、地域通貨、大学、米づくりなどにも取り組む。直近では、"安心と冒険の同居するまちの寮"「ぶんじ寮」を開設。





7/3(土) 第4回 夢を実現する手作り名刺をつくろう

【講師】 **芦沢 壮一(スキルノート 主宰)** 専門領域はコミュニケーション・ファシリテーション・キャリアデザイン、オンライン活用。複数の立場を並立しながら、スキルを活かして自分らしくはたらき生きることを実践中。三鷹ネットワーク大学まちづくり研究員事業オンラインアドバイザー(2020年度)、府中市NPO・ソーシャルビジネス個別相談アドバイザー。

7/24(土) 第5回 まちとのかかわり方を考える|| コミュニティビジネス入門

【講師】永沢 映(NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事) コミュニティビジネスに関する人材育成・コーディネート業務や、地域・自治体・NPO・企業と提携したコミュニティづくりの支援、全国の事例等、コミュニティビジネス全般に精通している。



【講師】桑原 静 (シゴトラボ合同会社 代表) 2011年、100歳まで働ける工房『BABAlab (ばばらぼ) さいたま工房』をさいたま市で開設。現在は全国で高齢者の職場づくりの支援、高齢者のアイデアを活かしたサービスや商品づくりなどを行っている。





7/31(土) 第6回 自分にいいコト×地域にいいコトをデザインしてみよう

【講師】広石 拓司 (株式会社エンパブリック 代表取締役) 「思いのある誰もが動き出せ、新しい仕事を生み出せる 社会」を目指し、地域・組織の人たちが知恵と力を持ち寄る場づくり、仕事づくりに取り組むためのツール、プログラムを提供している。年200本のワークショップを実施。

8/22(日) 第7回 まちに飛び出すプランづくり |

【講師】五井渕 利明(NPO法人CRファクトリー 副理事長) 数多くのコミュニティやプロジェクトの運営実績から、幅広い知見やバランス感覚に定評がある。 一般社団法人JIMI-Lab(代表理事)、認定NPO法人かものはしプロジェクト(日本事業マネージャー)などCRファクトリー以外にも多様な組織の経営や事業に参画している。



8/28(土) 第8回 プランづくりワークショップ

最終報告会に向けて、「まち活」プランのブラッシュアップをします。

9/11(土) 第9回 まちに飛び出すプランづくり II

【講師】五井渕 利明 (NPO法人CRファクトリー 副理事長)



9/25(土) 第10回 最終報告会&クロージングパーティー

最終回は、自分の「好きなコト」「できるコト」「やりたいコト」をまちで実現させるための「まち活」プランを発表します。全10回中7回以上出席した方には修了証が授与されます。



【講師】萩原 なつ子 (立教大学 教授) 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 教授、認定特定非営利活動法人日本NPOセンター代表理事。「としま F 1 会議」の座長を務めるなど、広範なネットワークを活かして、さまざまな分野においてユニークで斬新な取り組みを仕掛けている。環境社会学、男女共同参画、非営利活動論などが専門。

※時間:午前10:30~正午 但し、①は午後1:30~3:00

チョコっとあっぷるうむ 🖥





	月日	テーマ・内容	参加費	担当
1	5月1日(土) 時間注意!	簡単スクラップブッキング♪(アルバム編) ~与真 のある暮らしを楽 しみましょう。	1,300円 (材料費込み)	クローバーアルバムの会
2	5月10日(月)	ベビーマッサージでママと赤ちゃんの素加スキャップ ~赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪~	1,800 F	Mama & Baby
3	5月13日(木)	産前・産後の骨盤ケア 〜知って整え、お産も産後も安心〜	2,000円 (さらし付き)	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷京子)
4	5月15日(土)	泣き止む、よく寝る抱っこの方法と抱っこひも 〜首が座るまでに知りたい赤ちゃんのこと〜	1,500円 (夫婦参加時2,000円)	はっぴいまむず
5	5月17日(月)	「ベビーサイン」で楽しい子育て♪ ~赤ちゃんとお手てでコミュニケーション ~	1,500円	Mama & Baby
6	5月20日(木)	色で子育てを楽しく! ~色育(いろいく)で心も身体もリフレッュ~	2,000円 (色育絵本付)	NPO法人子育てコンビニ
7	5月24日(月)	ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前) 〜ママの為のヨガで骨盤整えリラックス 〜	1,500円	Hanariya Yoga
8	5月27日(木)	簡単スクラップブッキング♪(A4フレーム編) ~写真のある暮らしを楽しみましょう♪ ~	1,800円 (材料費込み)	クローバーアルバムの会
9	5月29日(土)	親子ヨガレッチ 〜親子で楽しく♪動いて♪&ストレッチ♪〜	1,500円	Кири-Кири

【対象】 おおむね0~3歳のお子さんを持つ親子 及び妊娠中のお母さん

(講座ごとに異なりますので、ご確認ください。) 【会場・申込み・問合せ】 三鷹市市民協働センター ☆全回、保育はありません。 ☆お車でのご来場はご遠慮ください。

☆キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。 ☆ご夫婦参加の場合は申し込み時に必ずお申し出ください。

換気・室内の消毒を徹底し、ソーシャルディスタンスを保った人数で講座を開催します。 保護者の方はマスク着用や手洗い等、新型コロナウィルス感染予防へのご協力をお願いします。

川島敏彦 事務局長

事務局長着任の挨拶

4月1日付で事務局長に就任いたしました 川島敏彦と申します。市民協働センターに は開設当初に庶務担当として約3年間勤 務しておりまして、この度約15年振りに戻っ てまいりました。

当時は、市の直営で運営されていました 市民協働センターですが、「特定非営利活動法人みたか市民 協働ネットワーク」が指定管理者となり、様々な方向で進化を 遂げています様子を目の当たりにし、市民の皆さまの底力を肌で 感じる毎日です。

新型コロナウイルス感染症の影響は、市民活動の場にも深く 暗い影を落としておりますが、今後も明るく楽しい市民協働セン ターの運営に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

■町会・自治会へニュースレターを配付させていただきます

協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で 配付させていただいております。組織単位でご連絡いただければお届けいた します。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

Editor's note.

編集後記:作文の苦手だった半世紀前の小学生が、約40年後に ニュースレターを担当(2代目)することを愚痴ってはや十年余りの月日が 経ち、めでたく200号を発行することができました。これも一重に、暖かく見 守り支えてくださった方々のおかげによるものと、只々感謝です。この機会 に過去のものを見返してみると、センターが進化をしながら市民活動を支 えてきたことがよくわかります。そしてこの時代の過渡期に模索しながら進 化し続けるセンターの活動を今後も伝えていきたいと思います。



二浦孝彦 前事務局長

事務局長異動の挨拶

4年間たいへんお世話になり、誠にありがとうござい ました(直接ご挨拶できなかった方々には、申し訳あ りませんが、紙面を借りてお礼申し上げます)。

市民活動団体の皆様は日頃から精力的に活動 され、それを目の当たりにし、改めて敬服しておりま す。象徴的な事例としては、昨年の市民活動・N

P Oフォーラムでした。コロナ禍でも実行委員の皆様方は、中止という選択 肢はまったくなく、何ができるのか、どうしたら開催できるのかと模索しながら、 オンラインを活用し、新たな繋がりや広がり、今後の方向性や可能性を示さ れました。https://kyodo-mitaka.org/npof/

「まち活」修了生や「市民サポーター」という三鷹のまちを元気にする人財 も次々に輩出される中、「参加と協働のまちづくり」にオール協働センターでこ れからも盛り上げていただければと思います。なお、私は井の頭コミセンで勤 務しておりますので、お近くにいらした際には、ぜひお立ち寄りくださいませ!

◆ニュースレター配布場所◆

NPO法人子ども生活ゆめこうば、おむすびハウス、CafeHammock、グラナダ、 ハローワーク三鷹、美容室TBK三鷹店、ファーマーズショップ根岸直売所、 mitaka no va、三鷹モダンタイムス、るま・ばぐーす、各コミュニティ・センター、 各市政窓口、各図書館、近隣市区の公共施設・市民活動支援センター

発行日:2021年5月1日

発 行:三鷹市市民協働センター

(指定管理者:特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23 TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

メール:kyoudou@collabo-mitaka.jp ホームページ: https://kyodo-mitaka.org/

開館時間:9:00am-9:30pm 受付時間:9:00am-9:00pm 休館日:火曜日(祝日は開館し、直後の平日を休館とします。)

